


様式第1号 (第7条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	御宿町地域公共交通会議		
開 催 日 時	平成29年1月20日 (金)	13時30分 開会	14時00分 閉会
開 催 場 所	御宿町役場 中会議室		
会 長 氏 名	井上 秀樹		
出 席 者 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> ・御宿町長 ・一般乗合旅客自動車運送事業者 ・住民又は利用者の代表 ・住民又は利用者の代表 ・小湊鉄道労働組合書記長 ・夷隅土木事務所長又はその指名する者 ・いすみ警察署長又はその指名する者 ・千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班代理 一般社団法人千葉県バス協会 専務理事 	<ul style="list-style-type: none"> 石田 義廣 久我 義範 井上 秀樹 堀川 賢治 古市 茂雄 秋葉 利信 河野 勝 辻内 裕樹 花崎 幸一 	<ul style="list-style-type: none"> 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員
欠 席 者 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官 ・一般社団法人千葉県タクシー協会 常任理事 外房支部長 ・東日本旅客鉄道株式会社 勝浦駅 駅長 	<ul style="list-style-type: none"> 中村 光秀 松本 眞 雨宮 謙太 	<ul style="list-style-type: none"> 委員 委員 委員
事 務 局 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> 企画財政課 保健福祉課 	<ul style="list-style-type: none"> 田邊 義博 市原 茂 柴原 進一 埋田 禎久 伊藤 広幸 	<ul style="list-style-type: none"> 課長 主幹 主査 課長 主幹

<p>会議事項</p>	<p>1. 開会 2. 議題 (1) エビアミー号の利用状況について 3. その他 4. 閉会</p>	<p>2 会議結果 全議案原案のとおり可決</p>
<p>会議の経過</p>	<p>別紙</p>	
<p>会議資料</p>	<p>○御宿町地域公共交通会議次第 ○資料1 御宿町エビアミー号の利用者状況 ○資料2～3 地域内フィーダー系統確保維持事業ポンチ絵 ○資料4 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 ○共通乗降場所サイン設置予定場所</p>	
<p>その他必要事項</p>		
<p>会議録の確定</p>		
<p>確定年月日</p>	<p>記名押印</p>	
<p>平成29年1月26日</p>	<p>会長 </p>	

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>ご案内の時刻がまいりました。ただいまから御宿町地域公共交通会議を開催します。</p> <p>本日の会議は御宿町地域公共交通会議設置要綱第6第5項の規定により公開としています。それでは、議事進行は要綱第6条第1項により、井上会長に議長をお願いします。</p>
井上会長	<p>それでは、会議を進めます。</p> <p>議題1「エビアミー号の利用状況について」を議題とします。</p> <p>エビアミー号の運営は国の補助事業で実施しています。よって、毎年、事業評価を行い改善していくスキームとなっています。それでは、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>まず、御宿町のデマンド交通についてご説明します。御宿町デマンド交通は、町内全域において10人乗りの車両に乗り合って移動する方式で運行しています。利用者は電話で予約をし、自宅から共通乗降場所（12か所）まで移動できます。</p> <p>資料1をご覧ください。エビアミー号の利用者数と運賃収入をグラフで比較しています。国庫補助を受けている事業のため、各年度10月から9月までの12か月の期間で集計し比較しています。</p> <p>前年実績と比べると、利用者数はマイナス94人、運賃収入もマイナス4万7200円と減額となっています。</p> <p>しかし、共通乗降場所を4か所増設した平成28年6月以降の利用者は増加しているため、今後、実績ベースでは伸びていくと思われます。</p> <p>資料2は事業概要を示しています。資料3をご覧ください。</p> <p>こちらは計画上の事業の目標数値です。定量的な目標では、利用者1日平均を12人見込んでいましたが、実績は13人で、計画を上回りました。</p> <p>また、収入も129万6千円の計画に対し4万5千円増の134万1千円の実績となり、計画を上回りました。</p> <p>資料4は、事業内容・評価を一覧表にまとめたものです。</p> <p>④事業実施の適切性においては、計画に位置付けられたとおり実施できたので『A評定』としました。</p> <p>⑤目標・効果達成状況においては、利用数が計画上12人のところ、実績は13人でした。よって目標を達成したので『A評定』としました。</p>

事務局	<p>エビアミー号の運行を開始して2年が経過しました。利用者の状況をみると同じ方の利用が多く、通勤や通学、買い物など日常生活に必要な公共交通になってます。</p> <p>しかし、JRの特急に乗れるように運行してほしいと到着時間を指定される事案も増え、運行方法等の工夫により解決できるか運行事業者と検討する必要があります。</p> <p>また、さらに高齢化が進展するなかで、自動スライドドアや自動ステップ装置が搭載された車両への買い替えも必要になると考えています。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
井上会長	<p>ありがとうございました。ただいま説明がありました。委員の皆さま何かご質問がございますか？</p>
堀川副会長	<p>利用者の声として意見を申し上げます。主に御宿台の利用者の意見ですが、一つは玄関先まで迎えに来てくれてありがたいという意見、もう一つは、以前、御宿台が実施していた定時運行バスのイメージがあります。バス停まで行く必要はありますが、時間どおりに移動できるメリットがあります。</p> <p>エビアミー号では、8時便の運行について多くの意見があります。要するにJRの特急に間に合うように移動したいというものです。</p> <p>乗合運行で利用者も増えているなか、受付時間の工夫でうまく運行できないものか？</p> <p>夜間運行のタクシーも不足しており、どのような仕組みでアミー号を運行できるのか課題だと思います。</p>
事務局	<p>堀川委員がいわれるとおり、利用者の多くが乗合運行エビアミー号ができてよかったという声をいただいております。一方でJR特急に乗れるような運行をお願いしたいという声もあります。予約による乗合運行という特性上、時間どおりに到着できるとは限らないので、その点は不便な状況であります。</p> <p>現在、8時便、9時便、10時便という時間帯で運行していますが、それを7時半、8時半、9時半といったかたちに変更できないか検討した上で運行事業者と相談したいと考えています。</p>

堀川副会長	御宿はコンパクトな町です。エビアミー号をどのようなやり方で運行するのが効率的なのか、もう少し検討する必要があると思います。そうすると、他市町村にないアミー号の活用ができ、利便性の向上が図れると思います。
事務局	タクシー事業者もごさいますので、できる範囲で検討したいと思います。
井上会長	ほかに何かごさいますか？ 特にないようです。次の議題に進めさせていただきます。 次に、その他ですがごさいますか？
事務局	29年度に共通乗降場所を新たに設置したいと考えています。場所は御宿台に建設中である認定子ども園です。 次回の会議（平成29年6月）で内容を協議した後に手続きを進めたいと思います。
井上会長	そのほかにごさいますか？ 特にないようです。それでは本日の議題を終了します。 ありがとうございました。

(会議経過)

会議の名称 御宿町地域公共交通会議

開催日時 平成29年1月20日(金) 13時30分 ~14時

出欠席者名簿

委員氏名		出欠等	委員氏名		出欠等
会長	井上 秀樹	○	委員	花崎 幸一	○
副会長	堀川 賢治	○	委員	中村 光秀	×
委員	石田 義廣	○	委員	辻内 裕樹	○
委員	久我 義範	○	委員	雨宮 謙太	×
委員	古市 茂雄	○	委員		
委員	秋葉 利信	○	委員		
委員	河野 勝	○	委員		
委員	松本 眞	×	委員		

出席9名 ・ 欠席3名

凡例 ○出席 ×欠席